平成２８年度　システム創生学科　学部講義　No.03-84451

システム工学基礎（担当：青山和浩）

フィードバック　兼　出席確認票（4月5日）

注：空欄が多いと講義に参加していないと考えますので 記入には十分に注意してください.記入したものを撮影, デジタル化し, ITC-LMSへアップする. 自分のノート, メモでも代用可能とするが, その旨を確認票に明記し, あわせてアップすること

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| コース | SDM | 学籍番号 | 03-160946 | 氏名 | 西村　弘平 |
| ①理解できた内容, ②理解できなかった内容, ③興味を持った内容, ④感想, ⑤要望 | | | | | |
| ①今日の授業では、私はシステムとは何か、またシステムの境界やその要素などについて理解し、システムをどのように作っていくのかを理解することができました。さらにシステムの創成とは別に、アイデアの発想方法などについても理解することができました。 | | | | | |
| ②「システムの認識」のところで「問題解決の立場からはシステムは認識(recognition)である」とありますがその意味がうまく理解できませんでした。 | | | | | |
| ③授業のなかで、特にシステム思考とシステムズ・アプローチのところに興味を持ちました。自分のなかでもシステムという概念がぼんやりとしか捉えられておらずどうやって改善し、具体的なシステムを創成するのかわからなかったのですがシステムを創成、改善する方法を見ることができとても興味が湧きました。 | | | | | |
| ④システムとは、などについては2年生次にも授業で学習する機会がありましたがいままでの理解の復習になる授業内容で自分の理解の程度を確認する機会になったなと思います。また、さまざまな発想方法についても2年生次のレジリエンスコロキウムの授業で関連する事項の授業がありましたがその時に比べて多くの方法を学習することができ、とてもよかったです。 | | | | | |
| ⑤特にありません。 | | | | | |
| 課題(さまざまな関係):カオス、平行関係、模倣関係 | | | | | |
|  | | | | | |
| 回答欄： | | | | | |

□裏面へつづく